



住環境“見える化”推進

「住環境を取り巻く変化や消費者ニーズに対応して、“見える化”を図った」と語るのは、住宅設備販売・リフォームのヤマムラ（関市下之保）の山村誠示社長（82）。
今月、同市山王通の関ショールームを全面リニューアル

近況

した。1969年に同ショールームをオープンしてから初めての大規模改装で、健康志向、省エネ、快適な室内空間などが実感できるように、リビング・ダイニングルームを設置した。

「各住宅設備メーカーの商品を豊富にそろえ、

一目で比較検討できるようにするとともにカタログだけではなく、実際に目で見て選べるように工夫した」といい、「こんな部屋に住んでみたい」と思ってもらえれば最高。気軽にショールームに立ち寄ってもらえるよう今後も“見える化”を進めたい」と意気込む。